

## セントレックス新規上場会社概要

会社名 株式会社 J B イレブン  
(英訳名 J B ELEVEN CO., LTD. )

代表者の役職氏名 代表取締役社長 新美 司  
本店所在地 〒458-0911 名古屋市緑区有松町大字桶狭間字又八山 30 番地の 2  
(052)629-1100  
(最寄りの連絡場所) (同 上)  
U R L <http://www.jb11.co.jp/>  
設立年月日 昭和 56 年 9 月 1 日  
事業の内容 飲食店 極旨醤油ら～めん「一刻魁堂」、中華定食「中華食堂」等の経営  
業種別分類・コード 小売業・3066 (新証券コード(ISIN) JP3386330009)  
株式の総数 (平成 18 年 10 月 31 日現在)  
発行済株式総数 914,800 株  
資本金 332,730 千円

(注) 別に、上場時に 250,000 株の公募増資を予定しているが、資本組入額は未定である。

上場有価証券 (上場予定日 平成 18 年 12 月 22 日)

銘柄	種類	上場株式数	単元株式数
(株) J B イレブン 株式	普通株式	1,164,800 株	100 株 (売買単位 100 株)

(注) 上場株式数は、公募 250,000 株を含む。また、新株予約権の権利行使による増加の可能性がある。

### 公募・売出しの要領

公募・売出しの別	株式数	申込期間	払込日	受渡日	備考
公募	250,000 株	平 18.12.14 ～	平 18.12.21	平 18.12.22	予定されている引受証券会社及び引受株数は(注) 2 . のとおりである。
売り出し	100,000 株	18.12.19			
公開価格の決定方法 (ブック・ビルディング方式)		(1) 仮条件決定日 平 18.12.1 (2) 需要予測期間 平 18.12.5 ~ 平 18.12.11 (3) 公開価格決定日 平 18.12.12			

(注) 1 . 売出株放出元 新美 司 80,000 株、新美 さよ子 20,000 株  
2 . 東海東京証券(株) 238,000 株、野村證券(株) 49,000 株、三菱 U F J 証券(株) 17,500 株、新光証券(株) 14,000 株、  
岡三証券(株) 7,000 株、安藤証券(株) 7,000 株、高木証券(株) 7,000 株、S B I イー・トレード証券(株) 3,500 株、  
マネックス証券(株) 3,500 株、楽天証券(株) 3,500 株

既上場取引所 なし

## ・会社の概要

### 1. 役員状況

#### (1) 代表者の略歴

役職名	氏名 (生年月日)	略歴
代表取締役 社長	にいみ つかき 新美 司 (昭和38年12月20日生)	昭和61年4月 (株)香港入社 8月 (株)J Bイレブン取締役(非常勤) 62年8月 (株)香港退社 9月 (株)J Bイレブン常務取締役 平成3年8月 同社代表取締役専務 6年7月 同社代表取締役社長(現任)

#### (2) その他の役員の役職・氏名

- (取締役) 羽山 正信、伊藤 眞一郎、亀岡 巧、椋本 彦之(社外)、  
寺岡 成晃(社外)
- (監査役) 櫻井 脩、中川 羊二、小泉 恭洋(社外)

### 2. 会社の沿革

年月	主な沿革
昭和56.9	愛知県大府市共栄町三丁目3番地の8に株式会社十一番(資本金5,500千円)を設立。
61.4	有松店を独立運営するため株式会社イレブンを設立(資本金10,000千円、当社出資比率30%)。
61.8	事務効率改善のため、愛知県知多郡東浦町大字藤江字三丁12番地へ、本社を移転。
63.12	有松店敷地内に加工工場を設置、店舗の一次加工を一部分離し、半製品の製造並びに自社物流を開始。 共和店を全面改装し「サッポロラーメン11番」から、中華ファミリーレストラン業態の「11ばん」へと業態転換、以降本業態の出店を加速。 事業の基盤強化を図り、経営を合理化するため、株式会社イレブンを吸収合併。
平成5.5	加工工場が手狭となったため、愛知県知多郡東浦町に食材センター(のちに知多工場と改称)を新設し、半製品の製造並びに物流拠点を移転。
6.6	社業の発展を期しCIを導入、商号を株式会社J Bイレブンに変更(登記上の商号は株式会社ジェービーイレブン)。
7.11	業容の拡大に伴い、愛知県大府市梶田町二丁目330番地の3へ、本社機能を移転。
8.11	業容の拡大に伴い、名古屋市緑区有松町大字桶狭間字又八山30番地の2に、物流拠点として名古屋センターを開設し、知多工場より物流機能を移転。
10.2	業容の拡大に伴い、本社業務を名古屋市緑区有松町大字桶狭間字又八山30番地の2へ移転(本社移転登記は平成10年9月)。
13.2	業容の拡大に伴い、名古屋センターを増床し、知多工場から半製品の製造業務を一部移転。
13.6	経営効率の改善のため、知多工場を廃止し、製造業務を名古屋センターに一本化。
13.9	中華ファミリーレストラン業態として最後の出店となった11ばん松河戸店を出店。
15.1	株式会社グルメ杵屋が資本参加(平成18年6月期末現在 同社出資比率11.57%)。
15.12	新業態による四川省剣門麻婆豆腐と揚州炒飯の専門店として「龍虎厨房long-hu kitchen(ロンフーキッチン)」を出店(初のテナント出店)。 11ばん朝日店を全面改装し、新業態による郊外型の大型ラーメン専門店として極旨醤油ら～

	めん「一刻堂（現一刻魁堂）」を出店。
16.7	11ばん阿久比店を全面改装し、新業態による中華カジュアルレストランとして上海炒麺「J.B.Chang（ジェイピーチャン）」（現チャーハンダイニング「J.B.Chang」）を出店。
16.11	11ばん豊明店を全面改装し、新業態による定食型中華の専門店として中華定食「豊明食堂」を出店。
17.2	株式会社グルメ杵屋と基本協定を締結し、業務・資本等、広範な業務提携を実施。中部国際空港セントレアにら～めん・朝かゆ「SAKURA櫻」を出店。
17.3	「龍虎餐房long-hu dining（ロンフードダイニング）」を出店。
17.6	新業態によるテナント型ラーメン専門店として角切り炙り焼豚 屋台ら～めん「亀松」を出店。
17.9	登記上の商号を株式会社ジェービーイレブンから株式会社JBイレブンに変更。
17.10	業態ブランドの向上を期し、「一刻堂」の店名を「一刻魁堂」へ変更開始。

### 3. 最近の発行済株式総数及び資本の額の推移

年月日	発行済株式 総数 残高	資本金 残高	資本準備 金 残高	新株 発行数	分割比率 (割当比率)	払込 金額	資本 組入額	備考
	株	千円	千円	株		円	円	
平 15.4.28	322,400	240,480	155,529	64,000	-	1,000	500	新株引受権行使
15.6.26	382,400	294,480	209,529	60,000	-	1,800	900	有償第三者割当
17.3.17	457,400	332,730	247,779	75,000	-	1,020	510	有償第三者割当
18.9.1 (予定)	914,800	332,730	247,779	457,400	1:2	-	-	株式分割
18.12.22	1,164,800	未定	未定	250,000	-	未定	未定	公募

(注) 発行可能株式総数 3,640,000株 (平成18年10月31日現在)

### 4. 大株主の状況 (平成18年10月31日現在)

氏名又は名称	所有株式数	発行済株式総数 に占める割合
	株	%
新美司	237,300	25.94
(株) グルメ杵屋	105,800	11.57
新美さよ子	66,760	7.30
(有) エヌアイエムホールディングス	62,502	6.83
三菱UFJキャピタル(株)	30,400	3.32
JBイレブン社員持株会	25,180	2.75
棕本彦之	24,000	2.62
(株) 三菱東京UFJ銀行	23,000	2.51
市川ひとみ	18,600	2.03
酒井俊正	14,440	1.58
計	607,982	66.46

### 5. 株式事務の概要

- (1) 決算期 6月30日
- (2) 定時株主総会開催日 事業年度末日の翌日から3ヶ月以内
- (3) 基準日 6月30日

- (4) 中間配当基準日 12月31日  
 (5) 株主名簿管理人 中央三井信託銀行㈱

6. その他

- (1) 所属市場 セントレックス  
 (2) 事務幹事証券会社 東海東京証券㈱  
 (3) 監査人 みずず監査法人

. 事業の概況

1. 主要な設備等の状況 (平成18年10月31日現在)

本社 名古屋市緑区  
 名古屋センター 名古屋市緑区  
 店舗 東海三県を中心に47店舗(一刻魁堂25店舗、中華食堂16店舗、他6店舗)

2. 販売実績

区 分	平成18年6月期決算		
	金額	前期比	構成比
クイックサービス部門	千円 2,379,763	% 122.5	% 60.9
ファミリーサービス部門	1,262,597	99.8	32.3
カジュアルサービス部門	258,239	128.6	6.6
そ の 他	4,027	149.2	0.1
合 計	3,904,627	114.5	100.0

3. 従業員の状況 (平成18年10月31日現在)

118名(別に臨時従業員422名(年間平均雇用人員))

4. 最近の業績等の推移

期 別	売上高	経常損益	当期純損益	純資産額	総資産額
	千円	千円	千円	千円	千円
平14.6期	3,054,107	74,890	51,442	571,061	3,080,089
平15.6期	2,522,300	66,378	82,509	660,684	2,944,870
平16.6期	2,578,369	44,904	38,713	626,510	2,874,866
平17.6期	3,410,620	157,894	11,411	691,357	3,442,351
平18.6期	3,904,627	160,347	7,931	700,078	3,527,883
(予 想) 平19.6期	4,396,612	172,745	159,375	-	-

(注) 1. 予想数値は、同社の提出資料による(以下同じ)。

2. 同社は、連結財務諸表を作成していない。

5. 1 株当たり数値

期別	種類	当期純利益又は当期純損失		純資産額	配当金 (中間)
		期中平均株式数	潜在株式調整後		
平16.6期		円 101.23	円 -	円 1,638.36	円 -( - )
平17.6期		28.23	-	1,511.49	旧株 10.00 新株 2.91 ( - )
平18.6期		17.34	-	1,530.55	10.00 ( - )
(予想) 平19.6期		136.83	-	-	10.00 ( - )

【遡及修正後1株当たり数値(株式分割を考慮した修正数値)】

期別	種類	当期純利益又は当期純損失		純資産額	配当金 (中間)
		期中平均株式数	潜在株式調整後		
平16.6期		円 50.61	円 -	円 819.18	円 -( - )
平17.6期		14.11	-	755.74	旧株 5.00 新株 1.45 ( - )
平18.6期		8.67	-	765.27	5.00 ( - )

- (注) 1. 1株当たり当期純利益は、期中平均株式数1株当たりの数値である。なお、予想数値は、公募株式数250,000株を含めた期末発行済株式数(1,164,800株)を基に算出している。
2. 1株当たり純資産額は、期末発行済株式数1株当たりの数値である。
3. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、平16.6期及び平17.6期は潜在株式が存在しないため記載していない。平18.6期は新株予約権残高があるが、同社株式は非上場であるため、期中平均株価の把握ができないため記載していない。
4. 平18.9.1付で株式1株につき2株の株式分割を行っている。なお、当該株式分割に伴う影響を加味し、遡及修正を行った場合の1株当たりの数値について、平16.6期については、みずほ監査法人の監査を受けていない。

1. 『セントレックス新規上場会社概要』は、当取引所が新規上場会社を紹介するための資料であり、投資勧誘を目的に作成されたものではありません。
2. 新規上場会社の「上場申請のための有価証券報告書」等を当取引所総務グループにおいて縦覧に供しております。

なお、内容等に関するお問い合わせは、

株式会社名古屋証券取引所 自主規制グループ 上場監理担当

TEL 052-262-3174

FAX 052-264-4702

mail - address (syoken@nse.or.jp)